



「高梁川流域治水シンポジウム」の開催について

平成30年7月豪雨の教訓を活かして、
流域治水をみなさまと一緒に考えるシンポジウムを開催します。

平成30年7月豪雨から6年が経過し、高梁川流域では、小田川合流点付替え事業が完了しました。今年度からは、酒津地区の堤防強化に着手するなど大きな節目を迎えています。気候変動が進行する中で、流域治水による安全性の向上やこれからの高梁川流域の発展を住民の皆様と一緒に考えるためのシンポジウムを開催します。

なお、本シンポジウムは、(公社)土木学会のCPDプログラムに認定予定です。

(1) 日 時：令和6年10月20日(日) 13:30～17:00(開場は13:00)

(2) 場 所：倉敷市民会館 2階大会議室兼展示室(岡山県倉敷市本町17番1号)

(3) 内 容：

○特別講演(WEB出演)

講演者：隈 研吾(隈研吾建築都市設計事務所)

○パネルディスカッション

コーディネーター：西山 哲(岡山大学学術研究院 教授)

テーマ「流域治水の取組と高梁川流域の将来に向けて」

○高梁川流域治水ポスターコンクール表彰式 等

(4) 土木学会のCPD認定プログラム受講証明書について

受講証明書は受付開始13:00から13:30までに配布し、終了後に受講印を押印いたします。

(5) その他

- ✓ シンポジウムは入場無料で事前申込制になります。以下の申込フォームにて、代表者名、住所、参加人数等を明記してお申し込みください。お電話での申込も可能です。申込フォーム：<https://forms.office.com/r/hqPB17ir8P>
- ✓ 会場では講演の他に流域治水模型の実演や、流域治水に関する取組のパネル展示を行います。
- ✓ 詳細は添付のチラシをご覧ください。

問い合わせ先：国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

副所長 米田 昌史

流域治水課長 高橋 亮丞

(担当) 流域調整係長 柴田 竜徳

TEL 086-223-5101(代表)

086-223-5187(流域治水課直通)

URL <https://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>



申込フォーム

令和6年

10月20日 日

開場 13:00~

開催 13:30~17:00

会場 倉敷市民会館
2階大会議室

平成30年7月豪雨の教訓を活かして
高梁川流域の新たな未来を切り開く

まびふれあい公園（令和6年7月3日開園）
災害時には防災拠点、安全な避難場所となる

高梁川

流域治水

入場
無料

シンポジウム

■ 小田川合流点付替え事業が完了、酒津地区の堤防強化に着手するなど、大きな節目を迎えています。

■ 気候変動が進行する中で、流域治水による安全性の向上やこれからの高梁川流域の発展について、皆さんと一緒に考えてみませんか。

特別講演（WEB出演）

隈 研吾（くま けんご）

- ・建築家「まびふれあい公園」（倉敷市真備町）の設計。
- ・地域活性化を目指し自然に寄り添った建築に取り組む。



©Designhouse

流域治水対策の事例



河川敷の樹林化防止活動
（倉敷市真備町）

農業用水路の水位低下
（酒津配水樋門）



病院の耐水化
（倉敷中央病院）



田んぼダム
（堰板の設置）

司会

パネルディスカッション

コーディネーター

パネリスト



中島 有香
（なかしま ゆか）

テレビせとうち
アナウンサー



西山 哲
（にしやま さとし）

国立大学法人 岡山大学学術研究院
環境生命自然科学学域 教授



守屋 美雪
（もりや みゆき）

箭田地区まちづくり
推進協議会事務局長



金藤 純子
（かねとう じゅんこ）

株式会社EnPal
代表取締役



堀口 真伍
（ほりぐち しんご）

元真備船穂商工会
青年部員



藤本 義秋
（ふじもと よしあき）

倉敷中央病院
ファシリティ
マネージャー



垣原 清次
（かきはら きよたか）

岡山河川事務所
事務所長

主催 高梁川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 共催 土木学会中国支部
後援 高梁川流域連盟、高梁川流域情報ネットワーク、高梁川安全協議会

・（公社）土木学会の認定プログラムです。
・受講証明書は受付開始13:00から13:30
までに配布し、終了後に受講印を押印い
たします。



■シンポジウム 13:30～16:30 (入場無料)

令和6年 10月20日 日

スケジュール	内 容	
13:30～	開会挨拶	倉敷市 伊東 香織 市長
13:35～	特別講演(WEB出演)	❖「地域の将来に向けた復興のデザイン」 建築家 隈 研吾
13:55～	流域治水、河川事業の取組報告	❖ 流域治水の取組(高梁川流域の特性と重点対策) ❖ 河川事業の取組(小田川合流点付替え事業後の対応など) 岡山河川事務所長 垣原 清次
14:05～	パネルディスカッション	❖ 流域治水の取組と高梁川流域の将来に向けて コーディネーター 岡山大学学術研究院教授 西山 哲
15:15～	休憩	
15:30～	流域治水大使任命式	・ 流域治水の普及活動をして頂く、高梁川流域治水大使の任命式を行います。
15:50～	流域治水の取組紹介	・ 流域治水模型による実演や、「田んぼダム」等の具体的な取組を紹介します。
16:10～	ポスターコンクール表彰式	・ 高梁川流域治水ポスターコンクールの優秀作品を表彰します。 ・ 倉敷小町の進行で、優秀作品のポスターを紹介します。
16:30	閉会	

高梁川流域治水大使

倉敷ケーブルテレビ
森 絢子アナウンサー

高梁川流域治水ポスターコンクール

プレゼンター



第42代 倉敷小町



流域治水対策の4つの分類

ためる	①雨水をためるタンクの設置 ②雨水を田んぼにためる「田んぼダム」など	① 田んぼに貯留せき板 ② 田んぼに貯留せき板
ふせぐ	①家への浸水を防ぐ止水板の設置 ②家への浸水を防ぐ土のうの設置 など	① 止水板で防水 ② 止水板で防水
にげる	①ハザードマップの確認 ②マイタイムラインの作成 など	① ハザードマップの確認 ② マイタイムラインの作成
参加する	①防災学習への参加 ②流域治水の広報 など	① 防災学習への参加 ② 流域治水の広報

■併設展示 13:00～17:00 (入場無料)

①流域治水体験

・ 浸水体験VR ・ 流域治水模型

②高梁川流域の取組パネル展示

・ 流域治水、防災・減災、地域連携などのパネルを展示

③ポスターコンクールの作品展示

・ 優秀作品について展示

※イメージ
浸水体験VR※イメージ
流域治水模型※イメージ
高梁川酒津地区の河川改修(パネルイメージ)

■開催場所

場 所：倉敷市民会館2階大会議室兼展示室 岡山県倉敷市本町17-1

アクセス：専用の駐車場はありませんので、周辺の駐車場をご利用いただくか公共交通機関をご利用ください。

■申込方法

右のQRコードまたは以下の申込フォームから、代表者名、参加人数等を明記してお申し込みください。(定員200名)

申込フォーム：<https://forms.office.com/r/hqPB17ir8P?origin=lprLink>
以下の問い合わせ先への電話申込も可能です。(受付時間：平日8:30～17:15)

■問合せ先

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 流域治水課
TEL:086-223-5187 Mail:info-okakawa@cgr.milt.go.jp

■アクセスマップ

